

生誕90年 加山又造展 ~ 生命の煌めき

Kayama Matazo Retrospective 1927-2004

9月13日(水) — 25日(月) 大阪高島屋7階グランドホール

入場料(税込) 一般800円(600円)、大学・高校生600円(400円)、中学生以下無料

※()内は前売り及び10名様以上の団体割引料金。

※「障害者手帳」をご提示いただいたご本人様、ならびに、ご同伴者1名様まで入場無料とさせていただきます。

※安全のため、小学生以下のお子様は必ず保護者の方ご同伴でご入場ください。

ご入場時間 入場時間:午前10時~午後7時30分(午後8時閉場)
 ※ただし9月15日(金)16日(土)・22日(金)23日(土・祝)は午後8時まで(午後8時30分閉場)
 ※最終日9月25日(月)は午後4時30分まで(午後5時閉場)

主催:日本経済新聞社、産経新聞社 協力:有限会社 加山
 企画協力:アート・ベンチャー・オフィス ショウ



↑《猫》(部分)1980年頃 個人蔵

革新性と装飾性の偉人。



撮影:齋藤康一

加山又造(1927-2004)は、京都西陣の和装図案を生業とする家に生まれます。幼少時から描くことに親しみ才能を発揮、京都市立美術工芸学校から東京美術学校(現東京藝術大学)へと進んだ加山又造は、終戦直後の混乱と伝統絵画の危機に直面しながら、ラスコー洞窟壁画、ブリューゲル、ルソー、ピカソを始めとする西欧の様々な絵画を貪欲に吸収しつつ独自の表現へと発展させ、戦後日本画の革新を担う旗手として活躍しました。

日本画の伝統的な意匠や様式を鋭いセンスで現代に甦らせ、華麗な装飾美による屏風絵ばかりでなく斬新な裸婦にも挑戦、後には水墨画にも取り組みます。

その活動は絵画にとどまらず陶器や着物の絵付けなどにも及び、1997年には文化功労者に顕彰され、2003年には文化勲章を受章します。

加山又造の生誕90年にあたる2017年、これを記念して、初期から晩年に至る70余点によりその画業を辿り、革新的でありながら、生命感あふれる美しく華麗な日本画の世界へと皆さまを誘います。



↑《紅鶴》(部分)1957年 個人蔵

Takashimaya OSAKA
 www.takashimaya.co.jp

ご入場
 割引券

生誕90年 加山又造展 ~ 生命の煌めき
 Kayama Matazo Retrospective 1927-2004

本券で2名様まで()の割引料金にて、ご入場いただけます。
 一般800円(700円)、大学・高校生600円(500円)、中学生以下無料
 入場時間:午前10時~午後7時30分(午後8時閉場) ※ただし9月15日(金)16日(土)・22日(金)23日(土・祝)は午後8時まで(午後8時30分閉場) ※最終日9月25日(月)は午後4時30分まで(午後5時閉場)

生誕90年

加山又造展

～生命の始まり～

華麗な屏風絵、動物、裸婦から陶芸に至る 巨匠の挑んだ多彩な世界。



《第1章》動物～西欧との対峙 ↑《月と縞馬》1954年 個人蔵

東京美術学校で学んでいた際、上野動物園で動物の写生をよくしていた加山は、日本画家としてデビューした1950～60年代初め頃、ラスコー洞窟壁画とともに西欧の近代絵画の手法を旺盛に吸収し、様々な動物をモチーフとした実験的な作品を多数制作した。

《第3章》生命賛歌 →《薔薇ノ図》(部分)1960年代前半 個人蔵

猫好きで多くの猫を描いた加山だが、他にもいろいろな動物さらに植物も描いている。1970年代からは、裸婦に取り組み、美しい線で描いた新しい感覚の裸婦像をシリーズで展開した。どの作品もいきいきとした躍動感と生命感に満ちあふれている。

《第4章》伝統への回帰

↓《淡月》(部分)1996年 郷さくら美術館

1970年代後半から水墨画への志向を強くし大作を連作。中国黄山を訪問し北宋画に倣ったシリーズにも取り組んだ。伝統に倣いながらも、独自の鋭く新しい感覚の日本画表現を生み出す。ここでは、「夜桜」「龍」「山」「草花」などをモチーフにした作品も紹介。



日本画は、まだまだ若すぎるくらいである。
だから、私たちは、
より自由にもものを見描かねばならぬ。
見かけの古い新しいという、
あまり根拠のない批評の地点からも、より自由に。

加山又造



《第2章》伝統の発見 ↑《紅白梅》1965年 個人蔵

1960年代半ば頃から、伝統的な様式美・装飾美を通して、自分が自由に表現できると信じ、琳派的な装飾的構成の華麗な絵画や水墨画にも挑戦する。この《紅白梅》は、尾形光琳《紅白梅図屏風》にアイデアを得た作品。



《本展限定》オリジナルグッズ

「群鶴図」を図案化した伝統の手ぬぐいや、「淡月」をあしらった使い勝手の良いトートバッグなど、オリジナルグッズを取り揃えました。



←手ぬぐい
1,500円
→トートバッグ
各2,160円



※品数に限りがございますので、売切れの際はご容赦ください。
※価格は消費税を含む総額にて表示しております。